

自衛消防訓練通知書 記入要領

番号	項目	確認事項
①	年月日	通知書を提出する日を記入します。
②	管理権原者又は防火管理者氏名	訓練を実施する事業所（防火対象物）の管理権原者又は防火管理者の氏名を記入します。 届出者が法人の場合は、法人の名称及び代表者の職、氏名を記入します。
③	事業所の所在地	訓練を実施する事業所（防火対象物）の所在地を記入します。
④	事業所の名称	訓練を実施する事業所（防火対象物）の名称を記入します。
⑤	用途	訓練を実施する事業所（防火対象物）の用途を記入します。 （例：「飲食店」、「事務所」、「工場」、「複合用途」）
⑥	政令区分	前⑤の欄に記載した建物の用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い記入します。 （例：「（12）項イ」、「（15）項」、「（16）項イ」）
⑦	実施日時	訓練を実施する日、時間を記入します。
⑧	訓練種別	訓練を実施する種別を○で囲んでください。 消火訓練：当該事業所（防火対象物）に設置されている消防用設備等を使用し、初期消火を行う訓練。 通報訓練：119番通報（模擬でも可）をし、的確に火災通報を行う訓練。 避難訓練：火災が発生した際、当該事業所（防火対象物）を利用している者を安全、確実に屋外等へ避難誘導する訓練。 図上訓練：当該事業所（防火対象物）で火災が発生した場合、その被害を最小限に抑えるために従業員の方々がとるべき最善の行動を、訓練進行役の指示のもと、建物の平面図を利用してシミュレーションする訓練。 その他：救出救護訓練（災害時に救助を要する方の搬送、応急手当等の訓練）や安全防護訓練（防火区画や排煙設備を機能させる等の訓練）など
⑨	参加人員	訓練に参加する予定人員を記入します。
⑩	担当者	訓練担当者の氏名を記入します。
⑪	消防職員等派遣の要否	該当する項目を○で囲んでください。
⑫	訓練概要	実施する予定の訓練の想定や実施内容等を記入します。 例『〇月〇日 12時30分ごろ、3階レストランから火災が発生し、3階に逃げ遅れた者がいる。』という想定に基づき、119番通報、館内非常放送、消火器を使用しての初期消火、避難誘導の訓練をビル全体で実施する。